



赤い羽根共同募金がはじまります

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日(木)からはじまります。コロナ禍で感じる人とのつながり、支えあいの大切さ。こんな今だからこそ「つながりをたやさない社会づくり」に参加してみませんか？「赤い羽根」を見かけた際には、皆さんのあたたかい気持ちをお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。



・中区の共同募金 こんなところで役立っています

共同募金は、高齢者サロンや子育て支援などのボランティア活動から、障害者地域作業所などの社会福祉施設の改修まで、様々な民間の地域福祉活動を支援しています。

・災害にも共同募金は使われています

近年多発する国内の大規模災害時には、皆さまからの募金を、被災者支援のための炊き出し活動や災害ボランティアセンターの設置、避難所の乳幼児保育活動などさまざまな活動資金として役立っています。



今年度のPRR大使
野毛動物園の
フンボルトペンギン(アポロ)



中区社会福祉協議会会長就任にあたって

会長 松澤 秀夫

この度、金子堂会長の後任として中区社会福祉協議会の会長に就任いたしました松澤秀夫です。金子会長同様よろしくお願いいたします。



私と中区社協との関わりは、平成21年4月に第二地区社会福祉協議会の会長に就任してからです。福祉に関する知識もなく会長を引き受けてしまいましたが、毎週金曜日に「ふれあいサロン」を実施しているうちに福祉の意味を理解できてきたように感じます。その後、中区社協の理事となり、中区社協の様々な取り組みや活動を、より深く理解するようになりました。

さて、5年毎に策定している中区地域福祉保健計画「中なかいいネ!」の第4期計画が令和3年4月から始まります。計画推進の2本の柱は、「えん結び」と「元気いっぱい」です。

中区民同士が、「つながり」と「元気いっぱい」で支え合い、安心して暮らしていくことができるまちづくりを実現したいと考えています。そのためにはあらゆる団体、個人が共に協力し合い活動することが大切です。

皆様方の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。あわせて皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

日本赤十字社(日赤)会費ご協力のお礼 (日本赤十字社神奈川県支部中区地区委員会)

本年度も日本赤十字社の会費にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社の活動は、皆様からいただくご寄付(会費)によって支えられています。会費のお願いは赤十字運動月間でもある5月以降に町内会、自治会等の皆様のご協力を中心として行っております。令和元年度は、中区内で4,631,394円もの額が集まり、日本赤十字社神奈川県支部へ届けました。区内の火災罹災者の方や大規模災害への救護事業、また血液事業等に大切に役立てられています。今後ともご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。ありがとうございました。

【事務局：中区社会福祉協議会内】

賛助会員お申込みのお願い

中区社協の趣旨や事業に賛同して下さる企業や団体または個人の方々に、「賛助会員」として年度ごとに活動資金のご支援をいただく仕組みです。賛助会費は中区社協が実施する事業や運営に活用させていただきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

賛助会費

- ◆企業・団体 一口 5,000円
- ◆個人 一口 2,000円



令和元年度賛助会員(順不同・敬称略)

- (企業・団体) 横浜健康福祉クラブ 早川運輸株式会社 株式会社クリーンアドバンス 株式会社日生建築計画研究所 横浜市内職専門協同組合 株式会社ハンクエイ アサヒタクシー株式会社 ボンズナーサリースクール馬車道 株式会社産業員センター 中区食生活等改修推進委員会 瀬楽作業株式会社 匿名1社
- (個人) 荻田 明子 徳永 福次 瀧尾 さみ子 関根 政幸 匿名2名

令和2年度 事業計画

- I. みんなで支えあう地域づくりのために
 - ①福祉の啓発・広報活動 ②中区地域福祉保健計画「中なかいいネ!」推進事業
- II. 住民の主体的活動への支援のための事業
 - ①地区社協活動への支援 ②身近な地域をつなぐ・支えあい活動推進事業の推進 ③生活支援体制整備事業 ④地域ケアプラザとの連携・支援 ⑤地域福祉保健活動への支援事業
- III. 福祉教育やボランティア活動の活性化
 - ①福祉教育の推進 ②中区福祉保健活動拠点なからく及び中区ボランティアセンターの運営 ③災害ボランティアセンター設置に向けた取組 ④善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営 ⑤外出・社会参加の支援
- IV. 福祉の情報提供と相談
 - ①情報提供 ②相談 ③生活福祉資金貸付事業 ④小災害見舞金・交通過労援護事業
- V. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業
 - ①高齢者福祉 ②障害者福祉 ③子育て支援事業 ④中区社協あんしんセンターの運営 ⑤移動情報センター事業
- VI. 法人運営
 - ①本会の体制強化

	金額(円)
令和元年度 当期収入合計①	85,346,593
令和元年度 当期支出合計②	76,785,548
決算概要 前期末支払資金残高③	33,773,447
令和2年度 当期支払資金残高①-②+③	42,334,492

社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル4階

☎045(681)6664 FAX045(641)6078

ホームページにはボランティア募集やボランティア講座、助成金等の情報を随時掲載していますので、ご覧ください。

✉info@nakasha.net ①http://www.nakasha.net/